



妙義自然の家に行ってきました (6/8・9)



6月8・9日(木・金)に、5年生11名は「妙義青少年自然の家」で自然体験・宿泊体験をしました。一ノ宮小の5年生53名と吉田小の5年生19名と入り交じって班を作り、登山、キャンプファイヤー、部屋での生活、野外炊飯等を一緒に体験しました。

「山登りは大変だったけれど楽しかった」「いつも一緒にいる友だちばかりでなく、違う学校の友だちとしゃべったり活動できたりして楽しかった」「火おこし体験で、班で協力して火がおこせてよかった。何度もおこせた。」「野外炊飯で煙がたくさん出たけれどごはんがおいしく炊けた」など、子どもたちの感



想からも有意義な体験ができたことがわかりました。12月には丹生小・吉田小の5年生と一緒に太田の「スバル」に校外学習に行く予定です。



2年後に西中学校で一緒にいる友だちと、今後もつ



ながりをもち、互いに理解し合えるよう、小学校間の連携を更に進めたいと考えています。

今年も参加します「校旗を作ろうプロジェクト」



群馬県では絹文化継承プロジェクトとして小中学校を対象に養蚕体験を通して絹文化を理解する取組「校旗を作ろうプロジェクト」を進めています。今年も県内40校あまりが手を挙げ、丹生小も昨年度に引き続き2回目の参加です。今回は風神・雷神各団の旗を作ろうと、児童会運営委員さんが図案の募集を始めました。6月6日から高学年が中心となってカイコ600頭を世話しています。できた繭を県に預け、糸→染色→布、さらに図案どおりに刺繍をしていただく予定です。

群馬県では絹文化継承プロジェクトとして小中学校を対象に養蚕体験を通して絹文化を理解する取組「校旗を作ろうプロジェクト」を進めています。今年も県内40校あまりが手を挙げ、丹生小も昨年度に引き続き2回目の参加です。今回は風神・雷神各団の旗を作ろうと、児童会運営委員さんが図案の募集を始めました。6月6日から高学年が中心となってカイコ600頭を世話しています。できた繭を県に預け、糸→染色→布、さらに図案どおりに刺繍をしていただく予定です。



P T A 学校周辺環境整備お世話になりました！ P T A 親子ミニサッカーも楽しめました（6/4）



6月4日(日)の環境整備作業には朝早くから参加いただきありがとうございました。お父さん方にもたくさん来ていただきました。ビーバーでの草刈や草かきをしていただいたおかげで、学校周辺がきれいになり、現在も快適な環境の中で学習が進められています。子どもたちも刈った草を運んだり集めたりしてよく動いてくれました。



引き続き「P T A 親子サッカー大会」が開催されました。怪我なく楽しくできました。企画してくださった教養委員さんありがとうございました。



田植え体験で地域の里山・自然に触れる（6/14）

丹生地区にはたくさんの里山があり、川も田んぼもとても近くにあります。丹生小では、今年も地域の渡辺文夫さんの協力をいただき、6月14日(水)、5・6年生が田植えの体験をさせていただきました。実際に田に入ったり、農業を体験したりすることは、なかなかできない貴重な経験です。子どもたちは渡辺さんの説明を聞いて、は



だして

田んぼに入り、土の感触を足で確かめながら作業をしていました。水の大切さや水を得る仕組み・苦労などにも思いをめぐらせることができると思います。秋には稲刈り体験もさせていただき、全校で収穫祭をする予定です。

